



# 全力疾走

～高め合い～

第2学年 学年だより  
3月号  
令和8年3月6日(金)



## 中学2年生の卒業



令和7年度も残りわずかとなりました。2年生のスタート時には、この1年間はサンドウィッチの具材の部分と同様、3年間の中で、ある意味最も大切な1年であると掲載しました。それは、全ての活動の中で、「責任」を伴う経験が多くなったからです。特に、生徒会活動では本部役員はもちろんのこと、専門委員会においても、リーダーとなって全ての活動を導くようになりました。実際にその立場を経験することで、新しい視点や考え方に気づいたり、その役割の重要性や責任の重さに気づいたりすることができたことでしょう。そのような1つ1つの活動が生徒の力となった1年だったと思います。学年としてできること、やるべきことをきちんと伝え、最終日には1つの節目として、「中学2年生、お疲れ様でした」と生徒たちに労い、この1年間を締めたいと思っています。引き続き、この長柄中2学年をよろしくお願いいたします。

最後に、この学年だよりの表題の隣には「虹」を常に載せました。最高学年への架け橋となる1年になってほしいという願いを込めました。来年度はこれまでの経験を生かし、さらに成長できるよう応援して参ります。よろしくお願いいたします。

第2学年主任 藏本 淳哉

## 三年生を送る会を終えて

A組	B組
呼びかけと歌が練習より上手にできた気がした。来年は卒業生側になるので、今年より呼びかけ、歌を上手にできるように頑張りたい。	スライドショーをみるのがとても楽しかった。また、来年は自分たちの番だということにより実感した。卒業までにたくさんの人に感謝を伝えて行きたい。
自分自身は受験が不安で、3年生になりたくない気持ちがあったけれど、3年生が泣いている姿を見て、自分が3年生になることが楽しみになった。今日の先輩たちみたいに3年生を送る会で泣けるくらいの思い出を残したいと感じた。	3年生の発表がカッコよかった。また、カッコよく見えたのはこれまで先輩たちが頑張ってきたからだと思った。来年自分たちが前にたつときに後輩にも同じ思いをもってもらえるように頑張りたい。そして、たくさん泣ける会にしたい。
3年生を送る会を終えて、これまで練習してきた良かったと思った。また、3年生が笑ったり、泣いたりしてくれて、思いが届いた気がした。	スライドショーが面白く、とても印象に残った。また、「呼びかけ」「大切なもの」もよくでき、自分自身は満足のいく行事にできた。来年度は自分たちが送られる側だけど、歌で1、2年生を驚かせたい。
練習したことが、本番でもできて良かった。また、3年生を見て感動した。自分たちも来年は、今の3年生のように送ってもらえるよう、様々なことを頑張ろうと思った。	自分が出した案で3年生が喜んでくれてとても嬉しかった。来年送られる側になったとき、楽しかったら笑って、悲しかったら泣いて、リアクションをたくさんして後輩にありがとうって伝えたい。



# 感動の涙あふれる三年生を送る会

12月に実行委員会が発足し、およそ3ヶ月にわたって生徒会本部役員や、実行委員会を中心に学年一丸となって行事当日を迎えました。「感恩戴徳」の言葉通り、きっと3年生にも気持ちが届いたのではないのでしょうか。一部ですが、当日の様子を掲載します。



## お知らせ

- (1) 3月のバス時刻表を発行しました。下校時刻の確認をお願いします。
- (2) 高校によっては2年生向けの体験入学や学校説明会を開催しているところがあります。案内が来た段階で、生徒たちを通して連絡いたします。また、高校のHPに案内がされる場合もあります。中学校を通して申し込む場合がありますので、もし気になる情報がありましたら、御連絡ください。
- (3) 送迎はバスロータリーでお願いいたします。但し、ケガ等の事情がある場合は担任にお伝えください。
- (4) 今年度、離任式は実施しません。生徒には、3月24日(火)の下校前に、転出職員の紹介のみ行います。あわせて、保護者の皆様には、当日マチコミメールにて連絡いたします。
- (5) 来年度の修学旅行の「令和8年度修学旅行費用お支払い方法のご案内」を近日中に配付いたします。お金の振り込みなどの準備が春休み中になる予定です。御協力よろしくお願いたします。